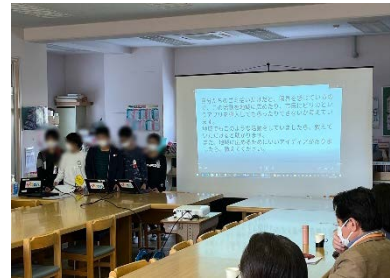


### 3 戸田市立小・中学校の紹介



## 戸田市立戸田第一小学校

所在地 戸田市上戸田 3-7-5 児童数 902人  
 校長 大沼 公子 学級数 30学級  
 教頭 崎山 英則・人見 礼子 教職員数 54人  
 創立 明治10年5月1日 開校記念日 5月1日



CSでプロジェクトの紹介とお願い

### ・ 本校の特色

本校は開校146年の歴史を持つ、児童数は902名、30学級（内特支学級4）の大規模校である。「令和の日本型学校教育」協働的な学びと個別最適な学びの構築～自分の頭で考える力と他者と協力してやり抜く力を育てる～」をミッションとして、学校・家庭・地域が協働するコミュニティ・スクールである。今年度は、「PBLで開く新しい学びの創造」をテーマに子供の意欲を高め、ホンモノから学ぶPBL型授業を推進し、学校の教育目標具現化を目指している。

### ・ 校訓と学校教育目標

「誠実」「剛毅」「勤儉」（校訓） ★気づく ★創る ★助け合う（学校の教育目標）

### ・ 本年度の研究テーマ

「PBLで開く新しい学びの創造」

令和2・3・4年度戸田市教育委員会委嘱研究



## 戸田市立戸田第二小学校

所在地 戸田市喜沢南 2-2-37 児童数 961人  
 校長 山根 淳一 学級数 33学級  
 教頭 筒井 陽子・菊地 奈津子 教職員数 65人  
 創立 昭和27年5月30日 開校記念日 5月30日



ジャムボードを活用しての話し合い

### ・ 本校の特色

本校は集合住宅が立ち並ぶ地域であり、児童数が約961名、学級数が33学級と大規模校である。教育の特色として、まち全体を学習の場としてとらえ、地域とともに創る持続可能な「学びのカタチ」について研究を進めている。そこで、生活、総合的な学習の時間を核として、「ホンモノとのつながり」「発展性のある課題」「相手意識」「多様な評価」「カリキュラム・マネジメント」等をキーワードにPBL・STEAMカリキュラムの創造に取り組み、児童の創造性・学ぶ主体性・問題発見力・論理力の育成を図っている。PBLだけでなく、普段の授業や生活においてもChromebookや関連するICT機器（3Dプリンター等）、プログラミング機器（MESH、スフィロー、Viscuit等）をフル活用し、教育DXを進めている。

### ・ 校訓と学校教育目標

校訓『自主・誠実・和楽』

学校教育目標『心豊かに 21世紀を たくましく 生き抜く 子』 かしこく なかよく たくましく

### ・ 本年度の研究テーマ

「つむぐ」～主体的に学び続け、他者と協働し、新たな価値を生み出すことができる児童の育成～



## 戸田市立新曾小学校

所在地 戸田市新曾南2-13-8 児童数 686人  
 校長 加藤 貴嗣 学級数 24学級  
 教頭 新井 宏和 教職員数 49人  
 創立 明治43年2月23日 開校記念日 2月1日



ルールメイキング

### ・ 本校の特色

本校は、昭和35年に開校し64年目を迎える。学区には複合型コミュニティーセンターや学校給食センターがあり、近くには荒川が流れている。教育の特色として、セサミストリートカリキュラムを軸としたカリキュラム・マネジメントと共に、ルールメイキングを推進し、児童の自己肯定感を高め、「課題解決力」「協働力」「自ら学びに向かう力」の育成に取り組んでいる。また、保護者や地域の方々とともに、共生社会で活躍できる人材を育成するための教育活動を推進している。

### ・ 校訓と学校教育目標

校訓：★あかるく<徳育> ★かしこく<知育> ★たくましく<体育>

学校教育目標：夢をえがき 計画を立て 行動する 児童の育成

### ・ 本年度の研究テーマ

「つなぐ」～カリキュラムを、人を、社会をつなぐ、資質・能力ベースの学び～



## 戸田市立美谷本小学校

所在地 戸田市美女木7-11-3 児童数 316人  
 校長 藤川 英子 学級数 14学級  
 教頭 嶋 広志 教職員数 34人  
 創立 明治6年1月20日 開校記念日 1月20日



協働的な学び

### ・ 本校の特色

本校は、明治6年に開校し、開校150年目の市内で最も歴史と伝統のある学校である。今年度は、「150周年記念式典」、戸田市教育委員会委嘱、PBLの研究発表会を開催した。これまでの150年に及ぶ教育実践の蓄積の上に、最先端のICT教育を取り入れ、世界に発信する子供たちを育てている。また、高学年において一部教科担任制を取り入れ、カリキュラム・マネジメントを一層図ることで、誰一人取り残すことのない個別最適化学習や創造性を育む学びを推進している。学区内には道満グリーンパークがあり、その恵まれた環境を理科や生活科、けやきタイム等の学習に生かしている。

### ・ 校訓と学校教育目標

歴史と伝統に誇りをもち 時空を超えて世界に発信する学校

★よく考える子 ★たくましい子 ★進んで働く子

### ・ 本年度の研究テーマ

「心豊かに学び合い、未来を拓く児童の育成～PBLを取り入れた児童の主体的な学びの推進～」



## 戸田市立笹目小学校

所在地 戸田市笹目6-9-1 児童数 284人  
 校長 武藤 昌博 学級数 13学級  
 教頭 才田 真弘 教職員数 34人  
 創立 明治7年3月15日 開校記念日 3月15日



農業体験「田植え・稲刈り体験」

### ・ 本校の特色

本校は、戸田市の西部に位置し、開校149年目を迎えている。学校周辺には荒川、彩湖があり、自然や緑豊かな教育環境に恵まれている。地域の人口変動は、比較的少ない。地域の方々は、学校の教育活動に協力的である。保護者の中には卒業生も多い。地域とともにつくる学校「コミュニティ・スクール」を積極的に推進している。

【知】ワーキングメモリアイム、ABCタイム、読書タイム、お話の花束（ボランティアによる読み聞かせ）

【徳】「ふわふわ言葉」「ふわふわスリッパ」の取組、ネット利用ルールづくり活動、農業体験の充実

【体】季節に合わせた運動や遊びの実施（縄跳び、持久走）、投力向上に向けた環境づくり

### ・ 校訓と学校教育目標

・かしこく ・やさしく ・たくましく

### ・ 本年度の研究テーマ 自ら学びに向かう児童の育成



## 戸田市立戸田東小学校

所在地 戸田市下戸田1-11-15 児童数 1132人  
 校長 高橋 博美 学級数 36学級  
 教頭 水沼 美和・黒崎 正彦 教職員数 70人  
 創立 昭和38年4月1日 開校記念日 2月22日



### ・ 本校の特色

本校は、本年度、開校60年目を迎える。児童数1132名、36学級の大規模校である。令和3年度4月より、小中施設一体型の新校舎で教育活動を行っている。今年度からは教育課程特例校となり、新教科「しのめタイム」を新設、戸田型PBLを中心に子供が主体の授業づくりを行っている。「かんどう」のある学校をキーワードに子供たちに「感動」を与える学校、教職員が「歓働」する学校、地域・保護者の「汗動」に支えられる学校をめざしている。

### ・ 学校教育目標

- ・自分がすき ～自ら考え 選び 行動する子～
- ・ひとを大切にすく ～多様な集団の中で 他者を尊重し 協働する子～
- ・未来を創る ～しなやかな発想で 自分の可能性を拡げる子～

### ・ 本年度の研究テーマ

「未来社会を創造する児童生徒の育成」  
 PBLの深化とSTEAMの進化  
 ～思考×表現×協働する未来の学び～



戸田東小  
facebook



戸田東小  
ホームページ



## 戸田市立戸田南小学校

所在地 戸田市本町4-8-2 児童数 764人  
 校長 鈴木 薫 学級数 26学級  
 教頭 永谷 拓紀 教職員数 51人  
 創立 昭和43年4月1日 開校記念日 3月3日



にじいろ交流会

### 本校の特色

本校は、JR戸田公園駅に近く、マンションが多い住宅地内にあり、戸田第一小学校から分離独立した、開校55年目を迎えた大規模校である。本校ではインクルーシブ教育システム構築のための特別支援教育の推進による、全員参加型の「共生社会」を目指している。誰一人取り残さない教育の実現に向けて、通常学級を含めた「特別でない特別支援教育」のさらなる充実を図っている。

### 校訓と学校教育目標

「気づく 助け合う きたえる」

### 本年度の研究テーマ

「通常学級における、インクルーシブ教育のあり方」

～安全・安心の学級経営を通して～

### 「アイスココア」

ア：ありがとう コ：ごめんね  
 イ：いいよ コ：こんにちは  
 ス：すごいね ア：ありがとう



## 戸田市立喜沢小学校

所在地 戸田市喜沢1-48-6 児童数 390人  
 校長 手塚 浩 学級数 15学級  
 教頭 伊藤 裕二 教職員数 40人  
 創立 昭和43年4月1日 開校記念日 2月24日



ジャガジャガプロジェクト(ひまわり学級PBL)

### 本校の特色

本校は、蕨市や川口市と接する戸田市の最も東側に位置する、開校55年目を迎える学校である。「すべての児童が Well-being を実感できる学校」の実現を目指すため、実社会につながる学び「PBL」(Project Based Learning「課題解決型学習」)、自分に合った学びで、自分の力を伸ばす「個別最適な学び」、肯定的な支援で、望ましい行動を増やす「SWPBS」(School-Wide Positive Behavior Support「学校全体で取り組むポジティブな行動支援」)を通して、子どもが主語の学校づくりをしている。また、外部機関と連携し、PBSの学習面のシステムである「RTI」(Response to Intervention)も取り入れ、多様なデータから児童一人一人への適切な支援を考えて実践することで、誰一人取り残されない教育を進めている。

### 校訓と学校教育目標

「夢と希望をもち 未来社会を 心豊かに たくましく生きる喜沢っ子」

### 本年度の研究テーマ

児童と共に創る未来の学校 ～PBS×個別最適な学び～





## 戸田市立笹目東小学校

所在地 戸田市笹目3-17-12 児童数 648人  
 校長 片岡 昭博 学級数 23学級  
 教頭 伊藤 和三 教職員数 45人  
 創立 昭和47年4月1日 開校記念日 3月3日



第1学年 生活科「なつが やってきた」

### ・ 本校の特色

本校は戸田市の西部に位置し、周辺には大宮バイパスや首都高速大宮線等幹線道路に囲まれている。また学区には児童センターなどの社会教育施設がある。学校水田をはじめ、りんごやプラムなど実の成る木々が並ぶフルーツロードやグリーンボランティアによる定期的な花壇整備など緑豊かな環境づくりに努めている。特別支援学級のさくらんぼ学級もあり、一人一人に適した個別最適な学びの推進を図っている。

### ・ 校訓と学校教育目標

・深く考え行動する子ども ・進んで働く子ども ・健康でたくましい子ども ・思いやりのある子ども

### ・ 本年度の研究テーマ

「実社会で生きて働く力（コンピテンシー）の育成」

～ 個別最適な学びと協働的な学びの創造 ～（生活科・総合的な学習の時間）



## 戸田市立新曾北小学校

所在地 戸田市大字新曾1367 児童数 705人  
 校長 星野 正義 学級数 26学級  
 教頭 川上 奈緒子 教職員数 47人  
 創立 昭和48年4月1日 開校記念日 2月12日



3年生の1年生への読み聞かせ

### ・ 本校の特色

本校は昭和48年4月1日に新曾小学校から分離独立し、令和4年度に開校50周年を迎えた。学区には市の公共施設等が多く、博物館・図書館、スポーツセンター等の施設を学習に有効活用している。

「かしこく なかよく たくましく まっすぐに」の学校教育目標のもと、児童の育成したい力として「自分のこととして捉える力・自ら課題を発見し粘り強く学び続ける力」を設定し、学級経営を基盤としその育成を図っている。

### ・ 校訓と学校教育目標

校訓 「英知」 「友愛」 「剛健」 「寛容」

学校教育目標 ーかしこく なかよく たくましく まっすぐにー

### ・ 本年度の研究テーマ

「自分ゴト化し、挑戦する児童の育成」



## 戸田市立美女木小学校

所在地 戸田市美女木2-33-1 児童数 695人  
 校長 山田 一文 学級数 25学級  
 教頭 勝俣 武俊 教職員数 48人  
 創立 昭和55年4月1日 開校記念日 11月8日



外部人材と連携したPBL授業

### ・ 本校の特色

本校は、地域に愛され地域に支えられた創立43年目の学校である。戸田市の西北にあり、通学区域内に首都高速、東京外郭環状道路、通学区域内に接して新大宮バイパスが走る交通の要所にある。

校内には、季節を彩る草花が咲き誇り、緑豊かな樹木の茂る整った教育環境のもと、落ち着いた雰囲気の中で、学校応援団による読み聞かせ（おはなしくまさん）や外部人材との連携を図ったPBL（プロジェクト・ベースド・ラーニング）など、地域や社会とのつながりを活かした教育活動に取り組んでいる。

### ・ 校訓と学校教育目標

★かしこく（正しく考える子ども）★やさしく（思いやりのある子ども）★たくましく（元気な明るい子ども）

### ・ 本年度の研究テーマ

「先生も子供も学びだす」 ～対話でつくる 成功の循環～



## 戸田市立芦原小学校

所在地 戸田市新曽1961 児童数 738人  
 校長 山下 理恵子 学級数 22学級  
 教頭 田中 耕次 教職員数 40人  
 創立 平成17年4月1日 開校記念日 11月1日



タブレットを活用したPBL学習（3年）

### ・ 本校の特色

本校は、開校18年目、JR埼京線北戸田駅西口から徒歩5分に位置する学校施設と生涯学習施設との複合型施設である。外部人材や地域の環境等を積極的に活用するなど、コミュニティ・スクールとして、学校・家庭・地域のパートナーシップでつくる教育活動を実践している。本校の特徴である教室や廊下スペース・多目的教室等の多様な空間を活用したグループ学習や充実したICT環境を活用した学習とともに、「主体的・対話的で深い学び（アクティブ・ラーニング）」の視点からの授業づくりやセサミストリートカリキュラム、生活科、総合的な学習の時間を中心としたPBLの研究等を積極的に推進している。

### ・ 校訓と学校教育目標

- まなびあい（知）学び 磨き合う子
- みとめあい（徳）信じ 支え合う子
- きたえあい（体）励み 鍛え合う子

★一人一人の可能性を最大限に引き出し伸ばし共生社会の形成者を育成する学校★

### ・ 本年度の研究テーマ

「学ぶ情熱にあふれ よりよい未来を拓く児童の育成 ～仲間と家庭と地域と創る探究的な学習～」